

# ビルメン FUKUOKA

<http://www.fukuoka-bma.jp>

5

May  
2010(平成22)年  
Vol.197

2009年度「都市ビル環境の日」  
第15回  
子ども絵画コンクール 優秀作品



『生ゴミリサイクル』小田部小学校5年 高柳 里穂子さんの作品

編集・発行 / 公益社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目15番12号(藤田ビル2F) TEL(092)481-0431 FAX(092)481-0432

## 公益法人の旗翻る下に

社団法人 福岡県ビルメンテナンス協会  
会長 金子 誠



福岡県協会は平成22年4月1日、新公益社団法人として新たな船出を迎えました。3月24日に県知事より公益移行認定を受け、4月1日付にて設立登記を行いました。まさに当協会にとり、その歩みの歴史的転換点となります。今般、公益法人化を成しえましたのも、一重に会員はじめ関係諸官庁・協力諸団体のお力添えの賜物であると深く深く感謝申し上げます。福岡県協会は昭和48年に設立、54年には社団法人格を取得して以来三十七年間にわたり先達から綿々とその歴史を紡いでまいりました。そして本年、時代の期待を受けて、その設立理念を大きく飛躍させることとなりました。

新公益法の移行認定基準は業界団体にとって必ずしもクリアが容易なハードルの高さではありま

せん。近視眼的な価値観では、その法理念の全うは困難に思えます。社会は私たちビルメンテナンスに何を求めているかという原点の問いを自分自身に愚直に投げかけ続けてきました。公益法人たる資質の遺伝子は、いまを遡ること十五年前に設立された『都市ビル環境の日』の誕生にその起源を求めることができるのではないのでしょうか。往時の協会リーダーたちが、類まれなる先見性をもって当協会の将来を導いてくれたのでした。

私たち福岡県協会は、たったいま公益道の出発点に立ったばかりです。これからはいままでも以上に社会からの大きな期待を背負って歩んでいかなければなりません。しかし、その荷物が重ければ重いほど私たちの汗は強く輝くものと信じています。明日からが本当の精進と心得て、役員一同いっそうの努力を重ね、底力のある地方協会に育っていく覚悟です。旧に倍してのご指導ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

19世紀末の米国・女性外交官クレア・ルースの言葉に「勇気とはハシゴである。勇気以外の美德はすべてこのハシゴを上げる」というものがあります。いま私たち福岡県協会は、この“勇気”を“公益”と置き換えて歩き始めます。



# 公益法人 への道

## 『Q & A』

### 最終回

## それぞれの公益の向こう側へ

まる3年以上にわたり、このコラムを通じて皆さんと「公益」を語り合ってきました。平成22年4月1日、私たちはついに“公益の道”の入り口にたどり着くことができました。雨の日も風の日も皆さんの心強いご高庇に抱かれて公益に続く道を踏破することができました。まことにありがとうございました。今日から私たちは正々堂々と公益道の真ん中を歩んでいくことになります。これからが本番です・・いい汗をかきましょう！

Q & A その38：青年部創設時のメンバーから直球「会長ご苦労さんでした。でもやっぱり公益が得心できん！メリット、デメリットがはっきりしないと気持ちがついていけない。もう一度、公益って何なのか教えて・・協会員以外にまで協会が作ってきた事業の価値を提供するのだったら結局自分たちが不利になっていくばかりですよね。」

会長本懐：逆にメリット、デメリットって何？損か得か？ 楽か酷か？・・そこから出発してどこへ行くつもり？ 楽そうな道を選び、得になりそうな方向に進んで、その行き先に私たちの繁栄の地が待っていればよいが・・。私は自分の業の一番大切と思うものからこの判断を始めました。地方の中小ビルメン企業にとって一番大切なものは何ですか。自分たちの会社を育て守ってくれたものは何ですか。いまその大切なものが崩れ始めていませんか。自分にとって一番大切なものを失って、これから自分自身でいられま

すか。ビルメンマンとして自分の命を削ってでも護り抜きたいものはありませんか。

自分にとって大事なものは、各人各様であっていいと思います。しかしその大事なものが、自分たちの視野狭窄な「囲い込み」によって崩れていくとしたら・・私たちは自分を自身の第一の眼で見て生きてきましたが、いまや社会という第二の眼を意識せずには生きていけなくなりました。そこに共益と公益の視座を置いてもよいと思いますが、私はさらに第三の眼（＝業の一番大事なもの）を据えて公益の道を踏み外さないように歩いて行こうと思っています。

私にとって一番大事なものとは“健やかで誠実な労務”の他にはありません。その大事なものが時代の激流により、“派遣”という地へ押し流されていくのではないかと危惧しています。ここで派遣と請負の是非や良し悪しを論ずるつもりはありません。ただ地方のビルメンとして、その一番大事なものの働き方（＝生き方）だけは護っていかなければならないと強く思っています。そのためには強固な公益という母屋がどうしても必要でした。この三年間は「自分は何者であるか？」を問い続けた貴重な時間でもありました。変えなければならぬものと変えてはならないものの峻別に向かい合いました。守るべきものと壊すべきものとの相克でもありました。いま、この道の行き先に地方ビルメンが自分自身でいられる約束の場所が待っていると固く信じています。

# 公益社団法人化の快挙をお慶び申し上げます



(社)東京ビルメンテナンス協会より頂戴した「胡蝶蘭」



## 祝辞

公益社団法人  
福岡県ビルメンテナンス協会 前理事 古賀久雄

冠省 本日、金子会長からの御信書により、此度、貴協会が公益社団法人移行の御認定を受けられ、4月1日付にてその登記手続きも無事終了された由承りました、萬感これに優る歓喜はございません。快挙をお慶び申し上げますと共に、会長始め関係役職者御一同様の御努力に対し、心から感謝申し上げます。公益法人活動もこれからが本番と思われますので、事業所の労働安全衛生活動マネジメントのシステム化についてのマニフェスト作成や、各事業場での作業区分毎の作業手順マニュアルの作成指導の強化を始めとして、高齢者、障がい者雇用に対する対応や環境問題を通しての有意義な社会貢献の在り方などを協会本部として各会員企業様に強力且つ徹底にご指導くださいますよう心から願っております。貴協会の益々のご発展を祈りつつ、取り急ぎお祝い少々御礼を申し上げます。敬具



## 祝電

公益社団法人の認定  
誠におめでとうございます。  
貴協会の益々のご発展を  
お祈り申し上げます。

(社)東京ビルメンテナンス協会  
会長 一戸 隆男

公益社団法人認定  
おめでとうございます。  
これからの貴協会のますますの  
ご発展をお祈りいたします。

(社)沖縄県ビルメンテナンス協会  
会長 井上 宏

公益社団法人の認定、  
誠におめでとうございます。  
貴協会の今後、ますますの  
ご発展をお祈りいたしております。

(社)全国ビルメンテナンス協会  
九州地区本部 支部長 井上 宏

## 第32回 アビリンピック福岡 2010

### 参加者募集

この大会は、障害者が技能競技者として社会に参加する自信と誇りを持つことができるよう、その職業能力の向上を図るとともに、広く障害者に対する社会の理解と認識を高め、雇用の促進と地位の向上を図ることを目的として開催いたします。

〔競技種目〕ビルクリーニング

〔日 時〕平成22年6月5日(土)10:30～

〔場 所〕国立県営福岡障害者職業能力開発校  
(北九州市若松区大字蟹住1728-1)

〔参加費用〕無料

参加選手ならびに介助が必要な場合の介助者(1名のみ)の交通費は主催者が負担します。

参加選手の昼食は主催者が用意します。

〔申込締切〕平成22年5月21日(金)まで

<主催>

福岡県、(財)福岡県高齢者・障害者雇用支援協会

参加資格、申し込み方法など詳細については協会事務局までお問い合わせいただくか、県協会のホームページをご覧ください。

### 会員に関する各種変更のお知らせ

会社名 (株)ビル代行福岡支店  
変更事項 社名 変更日 平成22年4月1日  
【旧社名】(株)ビル代行九州営業所  
電話・FAX番号に変更はありません。

会社名 大成(株)福岡支店  
変更事項 社名 変更日 平成22年4月1日  
【旧社名】大成(株)福岡営業所  
電話・FAX番号に変更はありません。

会社名 (株)にしけいメンテナンス  
変更事項 代表者 変更日 平成22年4月1日  
【旧】代表取締役社長 多良木 通康  
【新】代表取締役社長 松崎 定男



会社名  
(株)旭商会  
変更事項 代表者  
変更日 平成22年4月  
【旧】代表取締役社長 古田 純之輔  
【新】代表取締役社長 松本 正司

### 5月の行事予定

13	木	貯水槽清掃作業従事者研修会 カリキュラム調整会議 於：県協会会議室
21	金	平成22年度定時社員総会 於：ANAクラウンプラザホテル福岡
28	金	第32回アビリンピック福岡2010合同練習会 於：ももちパレス

# 「今月のマドンナ」「我が社のホープ」91名勢揃い

“今月のマドンナ”が「ビルメンFUKUOKA」の第117号（平成15年9月号）に初めて登場して以来、“我が社のホープ”を含め、前月号（第196号／平成22年4月号）までに実に91名の方々にご登場いただきました。皆様には、ここで改めて御礼申し上げます。ご好評いただいた本コーナーを終了するにあたり、これまでご登場いただいた方々をここで一挙にご紹介します。スペースの都合上、お顔写真だけとなりますことをご了承ください。

